

縄文式

ダーティ工藤 監督作品



デビッド・ユイ・テイ・キ
石井輝男！
○映画監督

現在 S M において「縛り」は必要欠くべからざるものであるが、もともとは捕物の捕縛術から発展した。日本における縛りの歴史は古く、天文の始めから永祿の終わり頃（一五五〇年頃）に、中国大陸から伝来したと言われている。

時代は流れて江戸中期の享保年間（一七六一—一七三五年）に、八代将軍徳川吉宗によつて（公事方定書）が制定される。江戸時代の法制はこれによつて確立され、同じ頃、江戸町奉行同心の十手術として（江戸町方十手捕縄扱い様）が制定された。

日本における縛りが確立したのもこの頃で、奉行所などによる捕物のための縛りに本格的に工夫が凝らされた。これらの縛りは、縄打ち、縄掛けとも呼ばれ、罪人の逃走や反抗を未然に防ぐと共に、自白強要のための拷問手段として、罪人に肉体的苦痛を与えるという用途があった。従つて縛り方も罪人の苦痛を増大させるために、様々な縛り方が考案された。江戸時代は（士農工商）の徹底した身分社会であつたために、縛り方も、身分、性別によつて細かに



定められた。これらを系統立てたのが『捕縛術』である。

本作に次々と登場する胸縄後ろ手縛り、胡座縛り、逆海老縛り、逆さ吊りなどは、江戸時代の捕縄術の縛りをベースにして改良を加えたものである。胡座縛りなどは、江戸時代には別名（座禅転がし）と呼ばれ、しぶとい女の罪人に対して、股間を丸出しにしたまま脚を閉じる事が出来ないように縛り上げて転がし、肉体的拷問と同時に性的屈辱感を味わせたという。

画面には、緊縛された女が一人。スチール・キヤメラのシャッター音が刻まれ、ストロボが呼応する。これは、昨年四月に出版された写真集「残縄画報」の撮影現場である。

この写真集は、全編モノクロ写真によつて構成され、カテゴリー的とはいわゆる緊縛ものになるのである。

出演○浅岡梨奈／相模唯／藤村翔乃／山岸麻里子

緊縛・監督のターテ工藤 スチール 紫藤

撮影○クラウス・マンスキー 音楽○下原研一郎
製作・配給○DKproduction 一九九八年／ビデオ／カラー／五〇分

うが、既存のものとは一味も二味も違うコンセプトで企画された。

他の緊縛写真集と決定的に違うのは、緊縛美をさせるのが最終目的ではないということだ。緊縛の後すなわち「縄をほどいた後の柔肌に残った縄目の跡の美しさに酔いしれる」のが、この写真集である。こういう視線から撮られた写真集は今までになく、本邦初のコンセプトと言えるだろう。

この作品は、写真集の撮影現場ドキュメントであると同時に、随所にかぶさるモノローグによって、監督のグーティエラの素顔が次第に明らかにされて行くという二重構造をはらんでいる。

尚、タイトルの「縄文式」とは、縄文式土器の縄模様に由来する。「縄目の跡の美学」をシンボリックに表しながら、一本の縄が物語る緊縛の歴史をも示唆している。

*十八歳未満の方の入場をお断わりします

同
時
上
映

AYAKOの退院

メディカルアートの雄、ロマンティックな原案を、S・M界の鬼才、ゲーティング・エドワーズが脚本。監督したキツチユで泥臭いイノセントワールド。首と足にはギプス、腕は三角巾で吊り、松葉杖をつき黒いボディコンを見たAYAKOが、何故かそんな痛々しい姿で退院して来る。キヤメラは、家路を辿る彼女を淡々と追つていく。主人公の

名前AYAKOは、スロコンプ
が大好きな『赤い天使』の主
女優若尾文子からつけられ
たという。

原案：メデイカルアート○
ロマン・スロゴンブ
製作・配給○DKproduction
一九九八年／ビデオ／カラー／三〇分

映画評論家、緊縛師、ディレクターと様々なフィールドで活躍するシークレットフェイス。

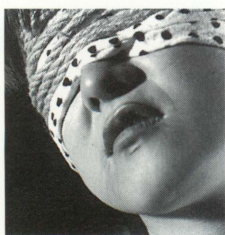
私の肌は縄の跡がつきやすいから、気に入られたみたい
浅岡梨奈 ● AV女優

私の巨乳を縛って！——山崎さゆり ● AV女優・Fカップ

こういう(縛られる)のもいいかもー。

でも…やっぱりサイテー——菊池百恵 ● AV女優

帰ってきた賞金稼ぎ(若山富三郎さん)と俺は呼んでいますがとにかく監督自身の壮絶なキャラクターが完全にいい意味でスクリーンに炸裂したセックス探究映画の白眉だよね! 杉作 J 太郎・漫画家



6/26(土)~7/2(金)
限定レイトロードショー!!

連日PM8:50より1回上映
(終了PM10:20)

料金:一般1500円、学生1300円、
シニア1000円 (当日券のみ)

ホワイティうめだ・泉の広場M6出口北へすぐ

シネ・ヌーヴォ梅田
TEL.06(6365)0094



あのウワサの問題作がやってくる…
●7/3(土)~9(金)レイトロードショー
井口昇監督『クルシメさん』『俺の空』